

AAMTガイドライン作成WGに参加して
ポストエディット（PE）の国際規格「ISO 18587」
自己適合宣言への取り組み

2022年12月1日
株式会社アスカコーポレーション
小野 眞帆

1995年 医薬産業発祥の地、大阪北浜に医薬専門の翻訳サービスを開始



少彦名神社：く
すりと健康の神
様



薬の街「道修町」：薬種商124軒が薬種屋仲間として幕府から公認



適塾（現在の大阪大学医学部）：日本最古の医学校



新薬申請書類などの
医薬翻訳



論文などのメディカ
ルライティング



医療マーケティング
資材作成



AI翻訳ソリューション
の提供

Science
AAAS

米国科学誌サイエンスを
使った広告販売他



医学・医薬特化型AI翻訳エン
ジン「AIKO SciLingual」の販売

一日でも早く患者さんに新薬を届けたい、
一日も早く新薬を承認させたい
世界中に承認してもらいたい

翻訳を、

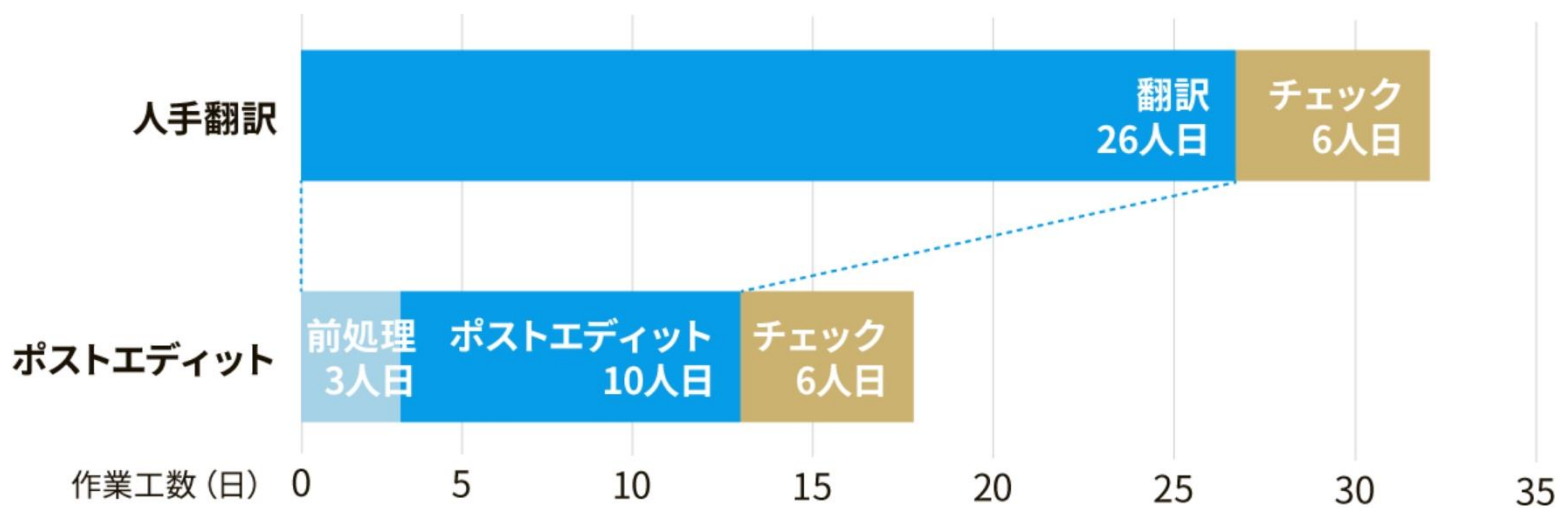
- より早く
- より正確に
- より確実に



- 2017年 医薬専門のAI翻訳エンジンの開発を開始
- 2019年 社内プロジェクトで運用開始
- 2020年 医薬分野に特化したエンジン「SciLingual」完成
- 2021年 医学・医薬特化型AI翻訳エンジン「AIKO SciLingual」販売を開始



納期短縮効果実例

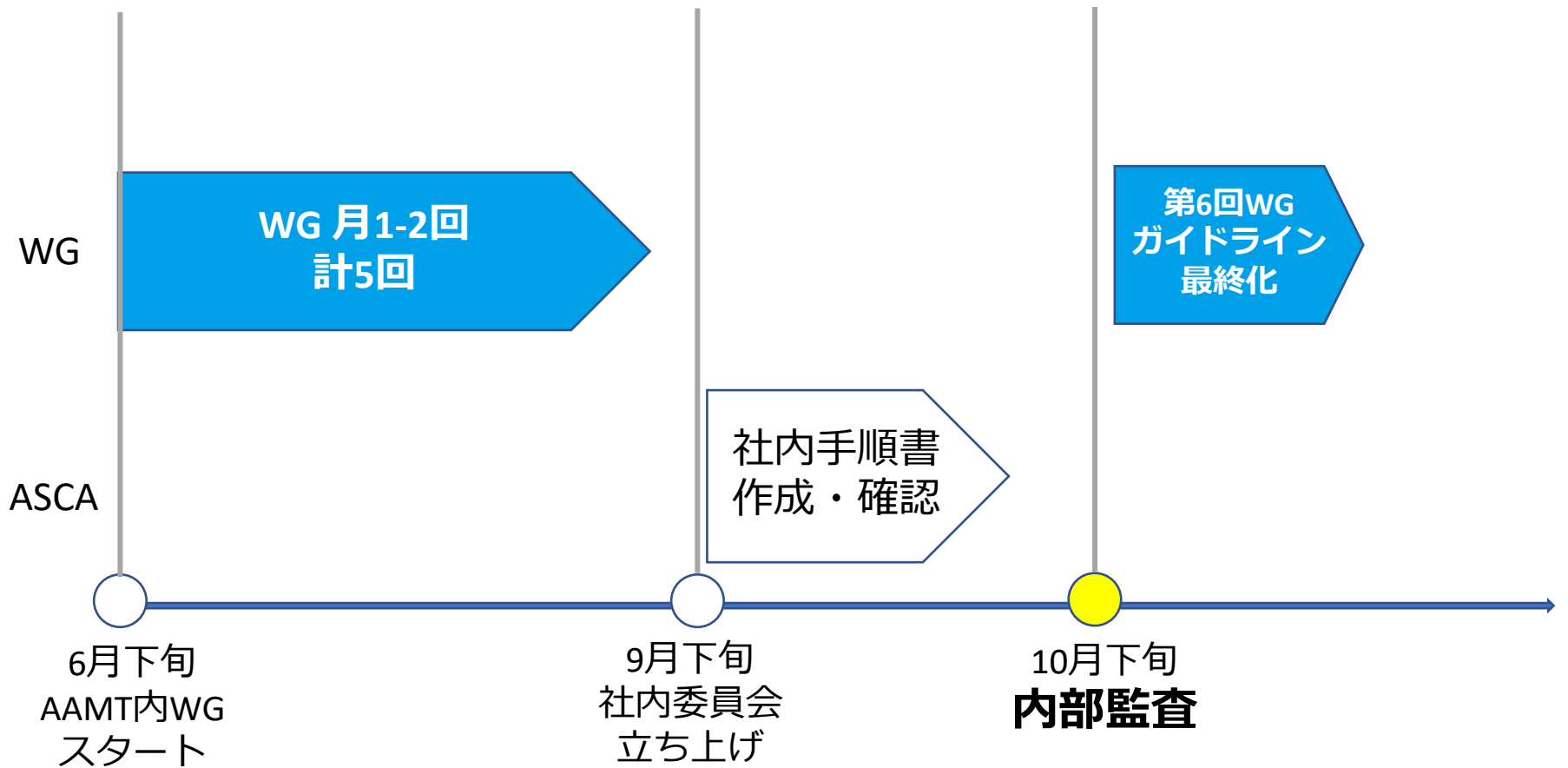


7 PEの国際規格「ISO 18587」自己適合宣言をめざして

2017年からAIへの取り組んできたものの、
翻訳とポストエディット（PE）は何が違う？
社内で普及、統一されている？



業務に対する社内認識のばらつき
現状の翻訳プロセスはグローバル基準に沿っている？
市場の求めるPEとは？



1. 制作プロセス（前後含む）
 - 見積書、サンプル、依頼メール
 - チェックシート、CAT ToolによるQA検証結果
 - 検品表、メール

2. ポストエディタの力量及び資格
 - 力量の評価記録、依頼実績

3. フルポストエディットの要求事項
 - チェックリスト、指示書

適合性評価の判定：軽微な不適合

箇条：5. ポストエディタの力量及び資格 5.2 資格

- 翻訳、言語学又は語学研究などの学位
- 翻訳以外の分野での学位、翻訳又はポストエディットの
専門専門家として2年の経験
- 翻訳又はポストエディットの専門専門家として5年の経験

(出典：ISO18587 翻訳サービス－機械翻訳の出力のポストエディット要求事項)

結論

供給者適合宣言は見送り

→12月中に再度内部監査を実施し、適合を目指す

課題

社内情報共有不足

期待

社内意識の向上

顧客の複雑で高度なニーズに対応



ご清聴ありがとうございました。